

社会に出るためになることを教えてくださりありがとうございます
ございました。話されていたことを大切にしてこれから毎日
頑張りたいです。貴重な時間での話しありがとうございます
でした。

新聞にはたくさんの記事があるけど、その一つ一つが、何人かで話し合っ
て作った物だったり、実際に取材に行ったりして作ったんだと思うと
一つの記事を作るのがどれだけ大変かがよく分かった。

新聞を作る理由やネットとの違い、などいろいろな事を学べました!

新聞記者は、初めは芸能人などにスポットを与えるよう
な存在だと思っていたが、地位の高い人間が悪事をばた
らした時に、すばやく世界に発信する重要な役割が
あると思うと、「いい仕事なんだな」と考えるようになった。

ふた人は気にしない 新聞記者や新聞の重要性や「真実」をしっかりと「正確」に伝える事を教えてもらいました。そして「新聞で感じた事や意見は人それぞれだよ」という言葉に共重みを感じました。(自分達で「見出しをつけようから)そして、朝日新聞を作っている人達が「どういった考えで作ったのかまたどういった事を大切にしているのかなど」しっかりとやりがいのある仕事だと思いました。ふた人では、知らない事を教えて頂きありがとうございました。またの機会を私も楽しみにしています!!

※この欄は、感想文を書くためのものです。必ずこの欄に書いてください。

*名前は載りません。

私の父も新聞記者の仕事をやっていたから、西見さんのお話がよくよく理解できた。一番、大切にしている「権利のかんし」は本当に大事だと、私も思った。もし、そういう事をしなかったらえらい人が勝手に悪い事をしていても気が付かなくなってしまうと思う。だからこそ、新聞で必要なんだ、ということがよく分かったお話だったと思う。こういう機会に新聞の事を知れてよかったと思った。

だく大変なお仕事なのに毎日、朝早く続けている
というの、すごいのと思ふ。

西見さんのはなしを聞いて新聞の作り方が分かったので、このことを活用し、すごく良い記事や学習の新聞などが作れるようにしたいと思いました。また、インタビューなどの話しも聞くことができたのは良かったです。僕が考えた見出しは二人の気持ちはずれてしまったという見出しを考えました。

西見誠一支局長さん貴重なお話をしてくださってありがとうございました。

新聞はネットニュースと違い、作るのに学力が必要なのにも関わらず、新聞記者の人たちはそれをこなして新聞を作っているのだなと思いました。学校でNIEの勉強しているのが新聞の作り方をたくさん知れて、勉強になりました。

今まで新聞に関心がなかったのですが、以降新聞もちょっと読んでみようと思いました。

新聞について話を聞いたことなかったから、いい機会だった。

支局長さんのお話を聞いてとても良かったです。

私は朝日新聞社さんに「新聞は、まず配置する場所を決める」と聞いてみて、今まで
は、1つ1つの代名をいくつか出して、それぞれにまとめていたが、代名をいく
つか決めてどれくらい書くのかとか、写真も先に配置を決めてから、まとめていく
と、たんぜん、楽に、間違いも少なく、書くことが出来ました。その他にも、
新聞記者さんの大変さ、編集者さんの大変さも知れて1枚の新聞には、何人もの努力、
時間がかけて作られているんだと気づくことが出来ました。さらに、新
聞がなくなってしまうと、公平利がなくなってしまうと聞いて、とても納得でき
ました。1枚の新聞には何人もの努力と時間がかけてられていることや、新聞が
なくなってしまうと、どうなるのか、知ってインターネットに頼りすぎずに、新聞
にも少しずつ挑戦してみようと思います。朝日新聞さんのおかげで、たくさん貴重な
新聞のことを知れました。本当にありがとうございました。

この書き、兵庫NIEホームページに掲載するかおしれません。字を丁寧に書いてください。

*名前は載りません。

新聞を書く上で大切な事をたくさん学ばせてもらえてよかったです。
記者として大切な役割「Watch dog」権力が暴走した時に「それは違う」と伝えるなど
たくさん大切な事を知れたので、これをいかして私も新聞を書くと思います。
また、見出しを考えるという新聞記者さんに在る在りない事体験できました。
2年生や3年生の考えた見出しを聞く事ができたのでとても良かったです。
今回学んだたくさん事を毎日にいかけて、今書いている新聞にいかせていきたいと思います。
ありがとうございました。

見出しなどを考えたり、お話を聞かせてもらっ
たり、貴重な時間だったので、今回の話を生かして
新聞作りが出来たりいいなと思いました。

新聞社の人達は常に読者にどうしたら気持ち伝わるのかなど、とても細かい事まで考えていて1枚の記事でとても悩んでいるんだなと思った。見出しを考えた時私はとても考えるのが難しかったけど、見出しだけで読者を惹きつけられるんだと思いました。

2017年11月21日(金) 朝子様

僕たちのためにわざわざ来てくださってありがとうございました。
新聞は自分のお考えだけではなくお相手の情報を元に作っていてとても大変なことなんだなと思いました。貴重な時間をありがとうございました。
図が良くなりましたのは残念なけど詳しく説明してくれて分かりやすかったです。
本当にありがとうございました。

2017年11月21日(金) 朝子様

文字数の制限がある中で、だれにでも分かりやすくまとめるのは、むずかしいと思うけど、見出しもふくめ毎日やっているのがすごいと思いました。

西見支局長さんの話を聞いて、今から書く、仕事新聞を作る時、教えてもらったことを、使おうと思いました。

新聞がどのように作られているか、新聞記者の大切なところや新聞がながたう裏でどういうこと
があるのかが分かった。新聞の見出しをつけるのが結構難しいんだな、と思った。

新聞会社によつて同じニュースでも内容が違ふんだな、と思った。いろいろな新聞
が正義を支えているんだな、と思った。新聞は今起きていることを伝えてくれるんだな、
と思う。NIEは大事なんだな、ということが分かった。

話を聞かせていただけで、とても勉強になったな、と思ったことがあります。17日は朝日新聞が
権力のほうそ(まろがたつ)してしまった人や会社を新聞にのせて、ほうそをとめるということですが、
インターネットでやってしまうと、いろいろな人がかんろがいをしてしまう可能性があるので、しかし新聞では正しいと
思えない行動を、分かりやすくまとめて、いろいろな人がチェックして、出されるため、権力のほうそを正しい形で止めることがで
きるからです。2つ目は、自社のまろがたつこと、他社に、とめてもらうということです。理由は、自社は炎上したときなどにけり
のなと思いましたが、自社がかんろがたつたこと、とめて、他社に、ほうそを止めてもらうという、大人の文脈だから
です。任(ま)り、大人になつた、朝日新聞みたいな、セリ人感ある人間になりたいと思つて、とても勉強になりました。このこと
から、ぼくは話を聞いて、とても勉強になりました。

見出しを考えるのが難しかったです。係(か)か新聞づくりの学習で何回か新聞をかいたことはあるけど、見出しをどうする
かもいつも悩んでいたんですが、意外とそろそろできるようになつたな、と思いました。

私は新聞でたいがいばかりを考える人かいるとしてびっくりしました。たいがい下新聞の内容を
さめる私は考えている人はすごいなと思いました。新聞をつくる人の良い悪いは違う新聞会社が
判断するときいてあたがいからぬあっているなへと思いました。新聞をつくり世の中に出す人は
色々なかくこを決めて世の中に出すんだと思います。すごいと思いました。

新聞の知らないことなども聞くことができた。
配布プリントで見出しの作り方の難しさが分かった。
今回聞いたことを、今後のNIEに生かしていきたい
と思います。

新聞は読む事がほとんどなからたので色々な事を知られて良かった。
この経験をNIEが不埒料の勉強にしたいです。

新聞記事の作り方が分かっていながらたのでとても分かりやすい説明。
さしたの、新聞記事の作り方がよく分かりました!

NIE 記者派遣事業 感想用紙 講師:朝日新聞社 阪神支局 西見誠一支局長

西宮市立浜脇中学校

とても分かりやすいお話でした。職業調べの授業で自分で新聞を作る時に西見さんが言っていたように、いろいろと聞かなくてはいけないかなと思うと、とても貴重なお話を聞けてうれしかったです。

NIE 記者派遣事業 感想用紙 講師:朝日新聞社 阪神支局 西見誠一支局長

西宮市立浜脇中学校

おもしろいお話でした。

NIE 記者派遣事業 感想用紙 講師:朝日新聞社 阪神支局 西見誠一支局長

西宮市立浜脇中学校

ちゃんと現場まで行って思ったことなどを新聞にすると聞いた時、すごくいいですねと思った。
見出しを考えるのもどうしたらこの記事に目をとめてくれるかなあなど、考えながらしているからあんなにも引きつけられるような見出しがつけられるんだなあと思いました。

NIE 記者派遣事業 感想用紙 講師:朝日新聞社 阪神支局 西見誠一支局長

西宮市立浜脇中学校

(私は新聞をあまり読みませんが、記者の方は新聞作りに多くの時間と労力をかけておられることを知りました。これから新聞を読む時には、見出しや記者の方の思いを伝えたいと思いました。また、インターネットの情報だけを見るのではなく、信頼できる情報を調べることが必要だと感じました。
新聞の中の工夫をたくさん見かけました。

支局長さんのお話しはすごく貴重で興味深かったです。

『新聞』と聞いたらなんとなくお年寄りの方が読む少し難しいものというイメージがあったけど、支局長さんのお話しを聞いて全然そんなことはなく、むしろやわらかい感じがしました。

私自身は小学生のころから朝日小学生新聞を妹と毎日拝読させてもらって、小学生新聞は細かい所までそのニュースについて書かれていて地理の時事問題のテスト勉強に使わせてもらっています！

これから、いつまでも小学生新聞ではなく、少し大人だけ読みたい『新聞』も読んでいこうと思いました。

*このまま 兵庫NIEホームページに載るかもしれません。字を丁寧に書いてください。

*名前だけ載ります

新聞は見出しが面白いななと思って、お利新聞を読むのが好きで、NIEを通して新聞を少し読むようになりました。そこでこの朝日新聞社 西見誠一支局長様のお話しが聞いてすごく良いなと思いました。これから新聞を通してたくさんのお話を聞きたいなと思いました。

×切1月21日(金)朝学活

新聞社の人の貴重な体験や話を聞けてとてもうれしかった。新聞の見出しや内容というものがとてもおもしろい。なななな人の解答もとてもいいと思いました。とても貴重な体験でした。ありがとうございました。

とてもわかりやすく説明してくださったので、新聞をつくる時の注意点が大事にしていることなど、知らないこともたくさん知れてよかったです。とくに、新聞の情報はなにかあるに正確なのがいい、正直バチバチだと思っていた新聞社同士で正確に認めてたこととか、意外でした。